

文化遺産めぐり

おすすめルート

新港ふ頭は、上屋、倉庫（赤レンガ倉庫）、クレーン（ハンマーヘッドクレーン）、発電所、鉄道等を備えた日本初、当時最新鋭の港湾施設でした。鉄道は汽車道を通して貨物を運んでいました。みなとみらい地区はかつて三菱重工業横浜造船所でした。造船や船の修理をした第一号ドックと第二号ドック（現ドックヤードガーデン）が残っています。土木遺産や近代化産業遺産、重要文化財を見ながら、この地区を歩いて、古今の風景と歴史を感じてみてください。

今と昔を比較して撮影してみよう！



「船」と「港」が楽しめる博物館や歴史ある帆船日本丸が見学できる日本丸メモリアルパークに！

今

土木遺産 と一緒に📷を撮ろう！ 横浜ハンマーヘッド (ハンマーヘッドクレーン)

昔

〈1917年頃〉
50トンの貨物の積み下ろしができる重量物専用クレーンとして活躍！



今

客船ターミナルとホテル、「食」をテーマとした体験・体感型の商業施設に！



近代化産業遺産 を背景に📷を撮ろう！ 横浜赤レンガ倉庫

昔

〈1911年頃〉
輸入品を一時的に保管していた倉庫



今

買い物や食事、様々なイベントが楽しめる文化・商業施設に！



重要文化財 と一緒に📷を撮ろう！ 帆船日本丸・第一号ドック

昔

〈1980年頃〉
船を修繕する造船所のドック



〈国指定重要文化財〉帆船日本丸 横浜みなと博物館

みなとみらい地区の日本丸メモリアルパーク内に、帆船日本丸と横浜みなと博物館があります。日本丸は重要文化財の伝統ある船内を見学でき、帆船の仕事や生活を体感できます。博物館は日本丸の隣にある地下型の建物で、屋上は海を眺める芝生広場になっています。館内には、VRシアターやシミュレーター等の体験型コンテンツもあり、「港」や「船」について楽しく学べます。また、アンクルトリスのデザインで有名な柳原良平の作品（切絵、油彩画、デザインなど）も多数展示してあります。